

保健福祉企画総務課長 様

街路交通課長 和田 修一郎

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、平成 2 2 年 8 月 2 7 日岡山市くらしやすい福祉のまち
づくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	瀬戸駅周辺整備事業について	
委員からの意見	具体化の結果・状況	
<p>階段の踏幅が30cmとあるが、もう少し長くすることはできないか。</p> <p>車両乗降場において、障害者用スペースへ点字ブロックで誘導されるようになっているが、一般者用スペースのうち一箇所に点字で誘導するようにしてほしい。実際、障害者マークのある枠に停車できないことがある。</p> <p>南口広場の車止めポールについて、ポール状のものでは杖にあたらないと見逃すことがあり、また、縦状だと視覚障害者には判断がつかない。横のバーがのぞましい。</p> <p>フェンスを設置する意味は何か。</p> <p>照明柱をわかりやすくしてほしい。ぶつかる可能性がある。</p>	<p>ガイドラインにある基準として、踏面30cm以上、蹴上げ16cm以下となっており、今回は蹴上げ高を15cm以下に設計しています。</p> <p>意見をもとに設置するようにいたします。</p> <p>ポールは車が進入しないために設置を計画していたものであるが、意見を参考にして検討します。</p> <p>広場から線路などへ落ちないようにするものです。</p> <p>照明も車止めと同じ様な位置になるため、車止めとあわせて検討します。</p>	

南口にも点字案内板をつけて、インターホンの設置をしてほしい。

前出の一般者乗降場枠への点字ブロックでの誘導にあわせて、北口の駐車をパーキングパーミット化してほしい。乗降場と同様、駐車できないことがある。

現段階ではエレベータと階段に、点字で改札まで案内するようになっていますが、意見を踏まえて検討します。ただし、インターホンは現状では難しいと思われます。

パーキングパーミットは県での制度導入の流れを見ながら考えていきたいと思っております。